

### 老人性全身性アミロイドーシス(SSA)患者20例の検討

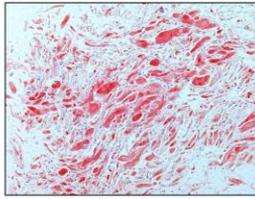
性	発症年齢	診断年齢	初発症状	続発症状	アミロイド沈着確認部位
男	60	67	手根管	脳梗塞, 心不全, SSS, AV block, CKD	心, 手根管, 皮膚
男	60	76	手根管	心不全	心, 胃
男	65	72	手根管	心不全, Af, VT, CKD	皮膚, 心(シンチ)
男	65	75	手根管	心不全, Af, CKD	心, 手根管, 胃
男	67	70	手根管	心不全, Af, CKD	心, 胃
男	67	69	心不全	手根管	心, 胃
男	67	68	心不全, Af		心, 胃
男	68	78	手根管	心拡張障害	手根管, 心(シンチ)
男	69	71	手根管	心不全	心, 胃, 大腸
男	70	70	心不全, AV block		心
女	70	74	手根管	心拡大	手根管, 胃, 心(シンチ)
男	71	73	心不全	手根管	心, 胃
男	71	73	腎梗塞	心不全, CKD	心, 皮膚
男	73	73	心不全, Af		心
男	73	83	手根管	心不全, Af, AV block, 脳梗塞, CKD	心, 胃
女	75	85	心不全	Af	皮膚, 心(シンチ)
女	77	84	手根管	心不全, 一過性脳虚血発作	胃, 皮膚, 心(シンチ)
女	78	78	心拡大	Af, CKD	心
女	80	83	手根管	心不全, Af	皮膚, 心(シンチ)
女	97	97	脳梗塞	心筋肥厚, Af	皮膚, 心(シンチ)
	71.2	76.0			

1. SSA患者は、男性14例に対して女性6例と男性の頻度が高かった。
2. 診断時の平均年齢は76.0歳であったが、発症年齢の平均は71.2歳と比較的若く、特に男性では14例中9例が60歳代での発症であった。
3. 臨床症状としては、手根管症候群の頻度が非常に高く、20例中13例で認められ内11例では初発症状であった。また、経過中に脳梗塞や腎梗塞などの塞栓症を呈した症例が5例存在した。更に、約半数の患者で腎機能障害を認めた。
4. アミロイド沈着の確認部位は、多くの例で心筋を含む複数臓器の生検でアミロイド沈着を確認し診断されていたが、最近の症例では皮膚や手根管組織などの心筋以外の生検とTc-99mピロリン酸心筋シンチとの組み合わせで診断される例も少なくなかった。

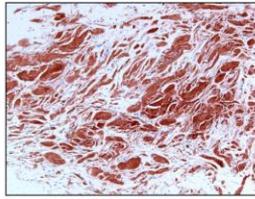
# 老人性全身性アミロイドーシスの臨床像の検討

研究分担者：池田修一（信州大学脳神経内科、リウマチ・膠原病内科）

## 特発性CTSにおける TTR amyloidの陽性率

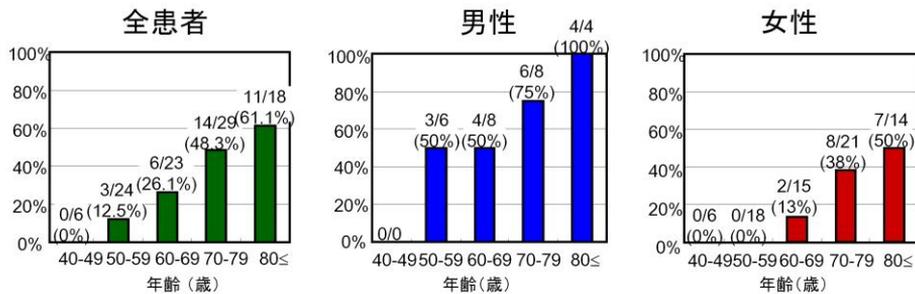


Congo red 染色



抗TTR抗体を用いた免疫染色

特発性手根管症候群患者100名中34名に手根管組織へのTTRアミロイド沈着を認めた。



1. 特発性手根管症候患者100名中34名(34.0%)に手根管組織へのアミロイド沈着を認め、沈着したアミロイドは全て抗TTR抗体で特異的に染色された
2. TTR遺伝子に変異を認めた患者は存在しなかった。
3. 特発性手根管症候患者群におけるTTRアミロイド沈着の頻度は対照群に比べ有意に高かった(オッズ比 15.8, 95%信頼区間 3.3-75.7)。
4. 「年齢」(1歳あたりのオッズ比 1.14, 95%信頼区間 1.06 - 1.23)と「男性」(オッズ比 11.0, 95%信頼区間 2.67 - 45.5)はTTRアミロイド沈着の独立した危険因子であった。